

# かすや 議会だより



No. 165

2022年  
8月2日発行

6月  
議会号

「町民の 期待を胸に 士気高く」

表紙関連記事は最終ページへ

商工会・シニアクラブ連合会の思いを形に！ P4 P5 ・定例会ピックアップ P7~P9



福岡県粕屋町議会



粕屋町議会  
イメージキャラクター  
「かすかも」

# 誕生！

6月定例会開会日、議会広報特別委員会、議会活性化特別委員会が廃止され、新たに議会広報常任委員会が設置されました。

これまで議会広報特別委員会では議会だよりの編集、議会活性化特別委員会では議会報告会、ホームページの更新、SNS導入の検討を行ってきましたが、今回設置された議会広報常任委員会にこれらを統合し、議会の広報・広聴活動を一元的に行うこととなります。また委員の人数も6名から8名に増員となりました。



※議会改革小委員会の活動は議会運営委員会に移管されました。

# 議会 広報常任委員会

特集

定例会ピックアップ

定例会ピックアップ

審議結果

委員会レポート

一般質問



上段左側から

委員

ふるいえ まさかず

古家 昌和

委員

あんのうら かねとし

案浦 兼敏

委員

むちま なおずみ

鞭馬 直澄

委員

ほんだ よしえ

本田 芳枝

委員

たしろ さだむ

田代 勘

委員

くが じゅんじ

久我 純治

副委員長

みやさき ひろこ

宮崎 広子

委員長

すぎの きみひこ

杉野 公彦

発行責任者(議長)

こいけ ひろもと

小池 弘基

## 委員長からひと言

町民の皆さんに手に取っていただける議会だよりの制作を進めていきます。また、コロナ禍で実施ができていない議会報告会についても、時期を見て各行政区ごとに開催する予定です。

さらに新しい企画も検討中です。ご期待ください！

# 連合会の思いを形に！

昨年11月17日に役場3階にて議会報告会の一環として2団体と意見交換会を開催しました。その中で出た課題を令和3年12月・令和4年6月定例会において一般質問で取り上げました。

## 粕屋町シニアクラブ連合会

### 会員増の支援について

**問** 総合計画では指標として会員を1400人にすることを目標にしているが、現状とその対策は

**答** 現在、町としては次のような取り組みをしています。

- ①シニアクラブ会員対象にニコニコ運動教室を年3回実施
- ②介護予防教室の案内に活動内容を紹介するページを設置
- ③広報かすや7月号に会員増加に向けての取り組みを紹介

今後、町としては、本人にとって楽しい時間となるような趣味、健康についての様々な分野で加入できるような方策などを提示していきたいと考えています。

### 高齢者の学びについて

**問** 高齢者のニーズに合わせた学びの場を増やすには

**答** 介護予防教室を実施するにあたりアンケート調査を行いました。その結果、園芸、菜園やバラ栽培、料理教室栄養講座、体操などがありました。

運動だけではなく、趣味活動などの多種多様な学びができる内容や居場所の提供ができるようにしたいと考えています。

### ふれあいバスについて

**問** ①既存ルート見直しは。停留所の数を減らし、ルート間の時間短縮の考えは  
②有料化の考えは

**答** ①平成29年に実施したアンケート調査の要望などを運行協議会で検討して現在の設定となっています。町民の方からは、家から近く、停留所は多いほうが良いという意見が上がっています。

②有料化となると民間バス会社との協議が必要です。コースの変更など様々な問題が考えられます。



役場前バス停にイオンモール行のシャトルバスが停車するようになりました

# 商工会・シニアクラブ

## 粕屋町商工会

商工会からの意見「旧庁舎跡地の利用計画」については議会の一般質問後、具体的に計画が進んでいます。現在の状況は以下のとおりです。

### 旧庁舎跡地の利用計画について

#### ① 決定事項

- (1) 定期借地による有効活用とし、広く民間事業者からの提案を募集する。
- (2) 公募の条件
  - ① 事業用定期借地権30年
  - ② 最低貸付価格 544万円/年

#### ② 取り組み状況

令和4年6月1日の粕屋町ホームページにて、企画提案型の公募を実施し「有効活用事業者」を決定する

募集期間 令和4年6月1日から6月22日まで

応募された事業者のプレゼンテーション審査及びヒアリング 令和4年8月中旬

契約締結 令和4年11月上旬(予定)



計画が進む旧庁舎跡地

すぐには解決できないこともありますが、その後の動きも含めて、現在の状況をお知らせします。これからも根気強く進めていきます。

令和4年度

## 一般会計補正予算(第1回)

3億4389万円を増額 

総額 212億3189万円

## 主な歳出予算をピックアップ

## 新型コロナウイルス感染症対策支援事業(原油価格・物価高騰対応)

※かすやエール商品券発行事業(町民一人当たり5000円)……2億6453万円

コロナ禍において原油価格・物価高騰に直面する生活者や事業者を支援することを目的として、町内の店舗等で使用できる一人あたり5000円の地域商品券を全町民に配布するための予算が計上され、全員賛成で可決しました。



令和4年7月1日に粕屋町に住民登録している方を対象に、令和4年9月下旬までの予定で原則簡易書留郵便により、世帯分がまとめて送付されます。なお、使用期限は令和5年1月31日までです。

## 子育て世帯生活支援特別給付金(ひとり親世帯以外)給付事業

※児童一人当たり一律5万円 …………… 5750万円

コロナ禍において生活に困っている方々への支援措置の強化として、低所得の子育て世帯(県から支給されたひとり親世帯(児童扶養手当受給者等)を除く)に対する子育て世帯生活支援特別給付金を支給する予算が計上され、全員賛成で可決しました。



令和4年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当の支給を受けている方であって、令和4年度分の住民税均等割が非課税である方などが対象です。

詳細は町のホームページ、お電話等でご確認ください。

- 住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業 …………… 1605万円  
(令和3年度給付対象受給者でないこと)
- 感染症予防事業(子宮頸がん任意予防接種助成金など)……61万円
- 健康増進事業(がん教育推進事業講師料など) ……………7万円
- 障がい者等社会参加促進事業(ICカード送付など) ………601万円

※補正予算についての詳細は右のQRコードよりホームページでもご覧になれます。



# 定例会ピックアップ

## 1 国民健康保険税条例の一部が改正されました

保険税負担の適正化を図るため賦課限度額の見直しが行われました。改正により賦課限度額が引き上げられます。

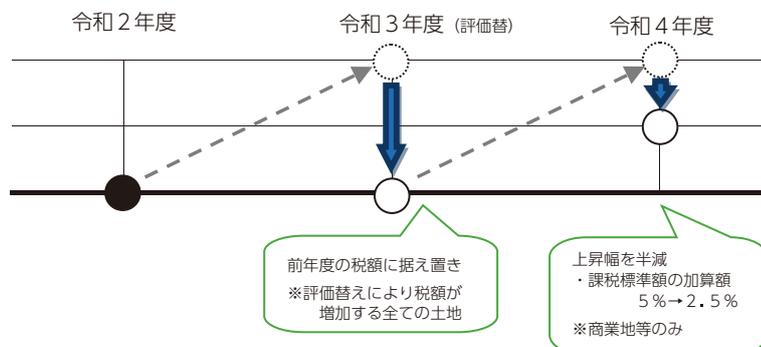
医療分は63万円から65万円、支援分は19万円から20万円、介護分は変わりません。全体で3万円の増額です。

## 2 商業地等の固定資産税の負担調整措置が軽減されました

景気回復に万全を期すため、負担調整措置<sup>※</sup>により税額が増加する商業地等の固定資産税について、令和4年度に限り、課税標準額の上昇幅の上限を、現行評価額の5%から2.5%に半減されました。(住宅用地、農地等については現行どおりです。)

※負担調整措置…固定資産税が急激に上昇して税負担が重くなりすぎないように、緩やかな上昇へ税負担を調整する仕組み。

○特例措置による税額変化のイメージ



## 3 住宅ローン控除の特例の延長・見直しが行われました

住宅ローン控除税制について適用期限を4年間延長し、令和7年末までの入居者を対象とします。また、省エネ性能等の高い認定住宅等について新築住宅等・既存住宅ともに借入限度額の上乗せ措置が講じられました。



## 4 仲原川の河川改修(鋼矢板護岸)工事が実施されます

仲原川の護岸改修については、昨年入札が行われましたが、不調に終わり、工法等の再検討、再設計が実施され、今年改めて入札が行われました。

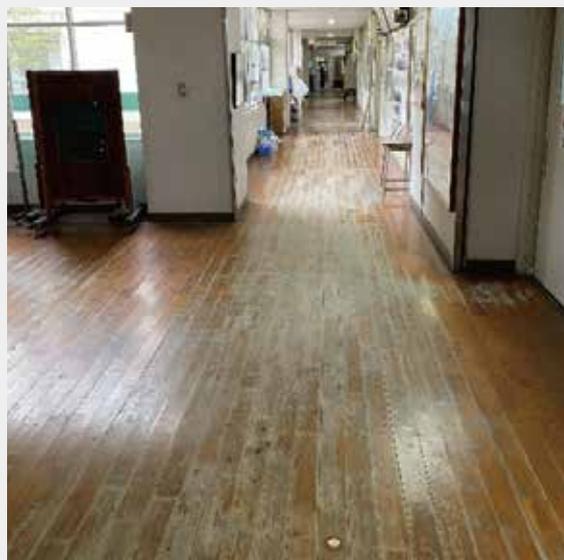
その結果、アスミオ.株式会社が請負金額8007万1200円で落札しました。工期は令和5年3月15日までとなっています。

既存のコンクリート矢板が傾いているところもあり、早期の完成が望まれます。



## 5 町立中央保育所、粕屋中央小学校、仲原小学校の工事が始まります

	落札業者	工事請負金額
町立中央保育所建替工事	香椎・小柳特定建設工事共同企業体	7億8309万円
粕屋中央小学校第2期大規模改造工事	粕屋殖産・青木建設特定建設工事共同企業体	4億6354万円
仲原小学校第3期大規模改造工事	因・毛利特定建設工事共同企業体	2億4750万円



大規模改造される中央小学校の床

## 6 障がい者等社会参加促進事業の予算が増額されました

障がいのある方の社会参加促進と日常生活の利便性向上のため、これまで配布していたタクシー券を多目的に利用できる交通ICカード乗車券に変え実施しました。

その結果、対象者の58%の申請があり、当初予算を上回ったため、補正予算で増額されました。



## 7 教育委員が再任されました

粕屋町教育委員の<sup>とねがわ まり</sup>舎川真理氏の任期が、令和4年8月8日付けで満了となるため、同氏を引き続き任命することについての議会の同意を求められ、全員賛成で同意、再任されました。

任期は令和4年8月9日から4年間です。

## 8 大隈西地区地区整備計画区域に建築物の用途制限などが規定されました

粕屋町地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例に、4月に地区計画が決定した大隈西地区が新たに追加されました。

具体的に建築ができる用途としては倉庫・工場およびそれに付属するものとなっています。



福岡県立福岡魁誠高等学校

# 熊本県御船町議会の皆さんが視察に来庁



●令和4年6月28日(火)

熊本県御船町議会の予算決算審査検討特別委員会(8名)の皆さんが、本町議会の「予算・決算特別委員会の運営方法」について視察研修に訪れました。「特別委員会の運営方法」について、本町6月定例会で予算特別委員会の委員長、副委員長を務めた井上議員と末若議員を中心に、委員会の構成や審査の手順、議員と事務局との役割分担などについて説明を行いました。

質疑では、委員会の設置経緯や委員長の選出方法、委員会資料の説明方法や説明員と答弁者の範囲、質疑終了後の議員間討議、委員会採択についてなど活発な意見交換が行われ、原案の修正につながった事例など、さまざまな視点から熱心な質疑がありました。



熱心な議論



和やかな雰囲気の中で質疑、応答

本町議会からも、女性議員の参画推進方法、投票率70%を超える取り組み施策、「恐竜の郷みふね町」として、マスコットキャラクター「ふねまる」を用いたユニークな観光PRの取り組みについて内容を伺うなど、町の魅力発信についての意見交換も行うことができました。



星の森ヴィラ



恐竜博物館



ふねまる

今回の視察受け入れは内容の濃い意見交換ができ、大変貴重な機会となりました。今後ともこのような機会を活かし、より親しまれる議会となるよう取り組みを進めます。

# 一目でわかる審議結果

令和4年6月定例会に提出された議案は13件、発議1件です。

議案番号	議案名 ◎議案名はわかりやすい 文言に置き換えています	採決結果	賛成(人)	古家昌和	田代勸	杉野公彦	宮崎広子	末若憲治	井上正宏	案浦兼敏	鞭馬直澄	川口善之晃	福永善之	田川正治	久我純治	本田芳枝	山脇秀隆	安藤和寿	小池弘基	
29	専決処分の承認を求めること (税条例等の一部改正)	承認	15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	専決処分の承認を求めること (国民健康保険税条例の一部改正)	承認	13	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○
31	一般職の職員の給与に関する条例等 の一部改正	可決	15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	地区計画の区域内における建築物の制限に 関する条例の一部改正	可決	15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	教育委員会委員の任命同意 (舎川真理氏)	同意	15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	令和4年度 一般会計補正予算(第1回)	可決	15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	令和4年度 水道事業会計補正予算(第1回)	可決	15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	工事請負契約の締結 (仲原川河川改修〈鋼矢板護岸〉工事)	可決	15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	工事請負契約の締結 (町立中央保育所建替工事)	可決	15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	工事請負契約の締結 (粕屋中央小学校第2期大規模改造工事)	可決	14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
39	工事請負契約の締結 (仲原小学校第3期大規模改造工事)	可決	14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
40	和解及び損害賠償の額を定めること (文化財確認調査に起因した損害)	可決	15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41	和解及び損害賠償の額を定めること (公用車の物損事故)	可決	15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議 第1号	議会委員会条例の一部を改正する条例 (議会広報常任委員会の設置)	可決	14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は採決に  
加わりません

○⇒賛成 ●⇒反対 一⇒退席 欠⇒欠席

※6月定例会が6月3日から14日までの12日間の会期で  
開催され、13議案すべて可決・承認・同意されました。  
右のQRコードよりホームページでもご覧になれます。



鴨屋町議会  
イメージキャラクター  
「かすカモ」



## 総務建設常任委員会

### 議会におけるタブレット端末の導入について視察を実施

実施日 令和4年5月10日

参加人数 11名(内訳:議員9名・職員2名)

視察先 須恵町

議会改革の一環として、タブレット端末の導入を検討していく中で、近隣の自治体の導入状況を調べ、タブレット端末の活用状況が充実している須恵町を視察しました。

まず、須恵町担当者からタブレット端末そのものを実際に利用しながら、機能や実際の利用方法等の説明があり、その後、タブレット端末導入に至った経緯、導入に際しての研修体制や問題点、導入後の活用状況について説明を受けました。



須恵町では、議会が主導し、単に議会のデジタル化ということだけでなく、町執行部を巻き込んだ全体最適化の取り組みとなっていた点が素晴らしいと感じました。

検討開始からわずか1年半の間で議会において試験的に先行導入を行い、翌年には執行部に広げ、その翌年には本格実施へと進めたスピード感は、今後当町において進める場合にもお手本となるものであると感じました。

当町で進めていくにあたっては、単なるデジタル化、ペーパーレス化だけでなく、業務手順も含めた全体的な業務の最適化に向けた取り組みを進め、執行部としっかり連携を取った事業としていく必要があると感じました。

今後、議会としてもスピード感をもって検討を進めていきます。

# 議会運営委員会

## 本会議における一般質問の在り方について研修を実施

**実施日** 令和4年3月26日

**参加人数** 20名(内訳:議員16名・職員4名)

**研修場所** 粕屋町役場3階31会議室

**講師** 早稲田大学マニフェスト研究所事務局長 **中村 健氏**

平成11年27歳で徳島県川島町長に就任。2期務め市制発足にあたり早稲田大学院公共経営研究科に入学。早稲田大学マニフェスト研究所で研究員を兼務しながら大学院を首席で修了。



一般質問は、政策や地域の課題解決に向けた執行部との意見交換で、会話のやり取りです。質問とは、物事の本質(本当の事)を聞くことであり、そのためには課題を掘り下げ、何度もやり取りが必要です。時には、相手(執行部)から質問を受けることもあり得ます。何を質問するのかは町の未来や地域のことになってきますが、例えば人口が増加しているがどのような住民が増加しているのかなど、事実をおさえて戦略につなげることが必要です。

他にも通告書の様式、議会日程の中の一般質問の日程、提出された通告書を全議員で「一般質問検討会議」を設け検討することなどの紹介がありました。また、議員それぞれが掲げた公約が、その実現のための質問になっているのかも問われました。

「議会はこんなもんだというもんだ症候群に陥ってはいませんか。」という問いに始まり、「議会は自ら現状に変化を起こしたり、ルールを作れる機関で大事なことは『誰のために・何のために』を問うことで、時代は変わってもこの問いは不変です。」と締めくくられました。

今回の研修会は、議会改革を行う上で、議員の一般質問が議会基本条例の中にうたっている「町民の意見を的確に把握」や「町民にとって、わかりやすい言葉、表現を用いている」などを振り返ることにつながります。なお、今回の研修をきっかけに、当議会と早稲田大学マニフェスト研究所で提携することを検討しています。



# 町政を問う 一般質問

令和4年6月6日  
～8日実施

議会広報常任委員会

特集

補正予算ピックアップ

定例会ピックアップ

熊本県御船町議会視察来庁

委員会レポート

一般質問

一般質問は定例会で行われ、粕屋町では会期の始めに行っています。議員は町政全般にわたって、町長など執行機関の考えを問いただします。

質問の内容は事前に通告し、持ち時間60分の範囲で1問1答※で行います。 ※質問、答弁を理解するまで繰り返す方法

記事は会議録に基づき、議員個々の原稿を議員責任の下に掲載しております。

また写真なども議員提出によるものを掲載しています。

詳細は会議録【ホームページ・議会事務局・粕屋フォーラム(図書館)に置く】をご参照ください。

## P14 本田 芳枝 議員

- ①学校増改築におけるバリアフリー化は
- ②中央小学校の増築の必要性は

## P15 井上 正宏 議員

- ①幼児教育の取り組みは

## P15 田川 正治 議員

- ①粕屋町の脱炭素社会実現の計画作成は
- ②災害時の自宅避難者へ食料等の支援は

## P16 宮崎 広子 議員

- ①町の熱中症対策は

## P16 案浦 兼敏 議員

- ①市制を見据えたまちづくりとは
- ②市制に向けた職員の確保・育成は

## P17 川口 晃 議員

- ①袖須2号踏切に歩道の設置は
- ②水田活用交付金見直しの影響は

## P17 福永 善之 議員

- ①操法大会の見直しは

## P18 久我 純治 議員

- ①議会情報を広報かすやに掲載しては
- ②ポタ山の国有地化はできないのか

## P18 安藤 和寿 議員

- ①JR無人駅舎の利活用は

## P19 鞭馬 直澄 議員

- ①旧ごみ焼却場跡地の活用は
- ②粕屋町の青少年の育成は

## P19 山脇 秀隆 議員

- ①物価高騰の対応策は

掲載は  
質問順と  
しています。

## 本田 芳枝 議員

動画はコチラから▶



### 学校教育課長

具体的には、玄関昇降口のほか、通路のバリアフリー化、段差のないスロープ工事、手すり設置、トイレの洋式化、多目的トイレ・エレベーター設置場所などを方針として盛り込んでいきます。中央小のエレベーターに関しては、設計士と設置場所を検討して設置する方向で考えています。

### 本田

文科省は、学校施設におけるバリアフリー化の状況調査を実施し、令和7年度までの達成目標を掲げています。粕屋中学校エレベーター設置の際に、順追つての計画を示されたのですが、今回の中央小学校の改築計画に、その図がありません。エレベーター設置には、5千万円以上かかります。その他についてもどのような計画で増改築を進められるのですか。

学校増改築におけるバリアフリー化は

学校教育課長

方針に盛り込んでいます

中央小学校の増築の必要性は

町長

人口増に耐えうる学校教育施設を

### 町長

中央小学校の増築につきましては、すでに当初予算で議決をいただいています。粕屋町は、支援を要する学級が非常に増え、イメージとして支援を要する子どもたちに対してきめ細かく配慮している町と思うので、この流れは変えたくありません。また、人口増に対応できるように教育施設を持ちたいと思います。保育所・幼稚園の在り方は、今先生たちを中心に研究しています、並行して今後の在り方を検討していきます。

### 本田

中央幼稚園の在園児は、現在非常に少なくなっています。かたや同じ敷地内に小学校校舎を6億円もかけて増築するという、この考え方が納得できませんが。

### その他の質問

- 学校の女子トイレに、生理用品を常備する考えは
- 人と猫の共生社会における、地域猫活動支援は



# 井上 正宏 議員

◀ 動画はコチラから

## 幼児教育の 取り組みは

町長  
全ての子どもに  
質の高い教育を

井上

幼児教育の効果的な指導方法や教材の研究は。

子ども未来課長

生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期であり、保育指針においても、幼稚園と構成の共通化を図り、各種研修などを通して教材研究を行っています。

井上

幼児教育と小学校の円滑な連携をするための施策は。

子ども未来課長

保・幼・小連絡協議会、保育指導要領の提出、引継ぎ会議などでの情報の共有や、小学生との交流会などにより、円滑な連携に努めています。

井上

障がいのある幼児や特別な配慮を必要とする幼児への支援の取り組みは。



建て替え工事が始まる中央保育所

教育長

全国学力調査におきましては、今年度も楽しみにしています。就学前も含めて小・中学校の教育はきちつと歯車がかみあっているとと思っています。

井上

粕屋町の小学6年生、中学3年生を対象として毎年行われる、全国学力調査の学力レベルは、粕屋町の幼児教育のためものではないかと思いますが。

子ども未来課長

町の療育機関や巡回相談員などと連携し、職員研修や園全体で配慮を必要とする園児に対して支援を行っています。



# 田川 正治 議員

◀ 動画はコチラから

## 粕屋町の脱炭素社会 実現の計画作成は

町長  
2013年比で  
50%削減目標を計画

田川

国連の温室効果ガス2050年実質ゼロ達成のため、2030年に2010年比で45%削減する町の計画は。

町長

3月議会で「粕屋町ゼロカーボンシティ宣言」を行い、2030年の2013年比50%削減のため、官民一体で家庭の協力体制を取った「粕屋町地域再エネルギー戦略」の作成を行っています。

田川

公共施設の省エネ節電や再エネ発電と、個人住宅などの太陽光発電や、耐熱工事への町の補助制度は。

住民福祉部長

太陽光発電は、朝日町営住宅の建て替えの際には設置が原則であり、今年度、設置に向けた協議を予定しています。西幼稚園は来年度設置のため補助金を申請しています。

町長

国へ財政支援を要望し、町としても個人住宅の再エネルギーの助成制度を検討したい。

## 災害時の自宅避難者へ 食料等の支援は

協働のまちづくり課長  
在宅避難者も避難所同様の支援を行うことになっています

田川

コロナ感染者や風水害の災害時による避難者や、社会的弱者の救済などの拡充は。

健康づくり課長

濃厚接触者で食料の調達に困窮する方へ、食料や日用品の支援を行っています。

協働のまちづくり課長

高齢者や障がい者は、避難行動要支援者名簿を作成し、自主防災組織や民生委員、児童委員、警察署や消防署などの協力により、災害時の安否確認や避難支援を行います。

田川

災害時の防災無線の機器の改修や増設は。

町長

平成17年に導入しており、更新の検討が必要です。

### その他の質問

● ワクチン接種や交付金支給の業務配置で、不足している職員の補充は



## 宮崎 広子 議員

動画はコチラから▶

### 町の熱中症対策は

町長

広報啓発で  
取り組んでいきます

学校の下校時のマスク着用や冷水機での水分補給は。

宮崎

熱中症対策として、登下校時は感染症対策をとりながらマスクを外すようになつており、学校でも指導しています。また、水分が足りるようあらかじめ大きな水筒を持たせるように家庭に伝えていきます。不足する場合は、保健室で水分補給を水筒にしています。中学校では、自動販売機があり、水分補給対策は十分機能しています。

学校教育課長

宮崎

高齢者への熱中症対策は。

ゆうゆうサロンや介護予防教室では、小まめな水分補給の時間を設けています。出前講座では、保健師が季節に応じた疾病予防講座を行つていきます。また、熱中症

介護福祉課長

介護福祉課長

予防のリーフレットを活用し、介護予防教室や高齢者宅への訪問の際に配布していますが、さらなる熱中症予防対策に努めます。

宮崎

サンレイクや図書館に冷水機がありますが、多くの人が集まる場所に非接触型冷水機があれば感染症を気にせず、安全に冷水をマイボトルに補充できます。ペットボトル使用量が減れば、CO<sub>2</sub>削減につながりますが、町の考えは。

社会教育課長

現在、冷水機の使用はしていません。水分補給は飲料水の持参か自動販売機を利用されています。また熱中症対策やペットボトルの削減は、あらゆる世代に関連する事なので公共施設や町の店舗・事業者と連携して、対策をしていくことが必要になっていくと考えます。

### その他の質問

- ヤングケアラーの実態とその支援は
- 物価高騰による給食費支援は



## 案浦 兼敏 議員

動画はコチラから▶

### 市制を見据えたまちづくりとは

町長

柏屋町の誇れる  
ブランドづくりが必要

「市制を見据えたまちづくり」について、どのような構想がありますか。

案浦

町長

阿恵官衙遺跡を中心とする九大農場跡地の開発と、駕与丁公園の魅力づくりをさらに進めるとともに、柏屋町が誇れる新たな地域ブランドを作りたい。また、カーボンニュートラルについて先進的な取り組みを行い、柏屋のブランドとしたい。

### 市制に向けた職員の確保・育成は

町長

市になる前の  
人的基盤づくりが必要

視察で訪れた那珂川市は、平成30年に市へ昇格した時、業務量の増加に備え、職員の採用増や県との人事交流

案浦

案浦

などで体制を整えたそうです。ところが今年4月19日付けの西日本新聞に「採用を増やしたところ、年齢構成が若年層に偏り、相談できるベテランがいないう不満が続出し、中途退職者が増加した」との記事が出ました。柏屋町も将来、このような問題に直面するのではないですか。

町長

市になる前の段階から、人材の養成も含め、国・県・企業への派遣研修など、人的基盤整備が必要であると思います。

案浦

那珂川市では、タウンミーティング「町長と語る」で、町の現状や市を目指す理由、市になると変わる点などを説明し、町民の見や要望を聞いたようです。町長も、このような機会を設けてはどうですか。

町長

私も賛成です。町民の方々と膝を交えて直接対話する場が必要です。その際は、市制についてのプラ入面・マイナ入面などを示しながら行いたい。

# 川口 晃 議員

◀ 動画はコチラから



## 柚須2号踏切に歩道の設置は

都市政務部長

すべて自治体負担  
J Rと協議したい

川口  
柚須1号踏切は、5800万円です。2号踏切の場合、既にJ Rが踏切を工事しています。残るのは歩道です。十数年前に女性の方が踏切に入り、亡くなりました。周期的にそういう事故は起こります。起こる可能性もあります。それほど費用が高くなると思いません。一度試算すべきでは。



6月11日深夜、事故が発生しました  
柚須2号踏切

地域振興課長

飼料用米などへの転作支援の加算措置は、原則廃止または減額、今後5年間に1度も水張りが無い水田は、交付対象としないという見直しです。計画的な作付け品目の転換などの工夫による対策を考えています。

川口

水田活用交付金は、国の減反政策を進めるため米以外の作物に転作した場合、10アルル当たり、麦・大豆・飼料作物で3万5000円交付されます。農水省はどのような削減策を提起しているのか、影響を受ける農家への対策は。

都市政務部長

私も現地を見ました。どれくらい費用が圧縮できるかという問題もあります。すべて自治体負担です。J R九州と協議します。

## 水田活用交付金見直しの影響は

地域振興課長

計画的な作付け品目の転換が必要

# 福永 善之 議員

◀ 動画はコチラから



## 操法大会の見直しは

総務部長

訓練の機会は、確保すべき

福永  
消防庁は、消防団の活動において団員に負担のかけられない効率的な訓練の実施を求めています。全国の消防団員の声には、操法大会を前提とした訓練が負担との指摘があります。粕屋町の団員の声は。

福永  
総務部長  
そういった話は町の方には伝わってきていません。

福永  
総務部長  
団員数は定数に満たないようですが、原因は何ですか。

福永  
総務部長  
消防団活動と仕事の両立が難しいと感じられていること、価値感の変化だと思われれます。

福永  
総務部長  
令和元年9月議会に、団員アンケートを提案しましたが、

福永  
総務部長  
アンケートは実施していません。

福永

消防署が設置され、火災への消防団の役割は、以前ほど必要ないと考えます。一方、台風・豪雨・地震時の消防団のマンパワーは大事です。

福永

時代とともに、消防団の役割を見直していくべきでは。

福永

火災に対し、消防署だけでなく、消防団も重要な役割を担っています。

福永

消防団に入るのが、気持ち良く、やりがいを感じる仕組みを、受け入れる側が作っていくべきでは。

福永

旧態依然の操法大会も大事という考えでは、消防団に入っていないのでは。

福永

今後、関係各位と協議し、消防団員の確保、粕屋町の防災について、消防団の意義を訴え、考えていきます。

### その他の質問

● 終活登録については



## 久我 純治 議員

動画はコチラから ▶



### 議会情報を広報 かすやに掲載しては

町長

議会の中で  
検討してください

新聞ですが、議会だより  
を読んでいる若者が極端に  
少ない。QRコードを用いて  
好きな時に閲覧できること  
が現代であると思います。

議会だよりの発行部数は  
1回約2万5000部、1回  
印刷につき約70万円、委員  
会数約6回、委員8名分の  
費用弁償12万円、年間4回  
で約328万円かかります。  
広報かすやの中に年間  
十数ページの差し込みで予  
算削減につながり、読者は  
2冊読むより1冊のほうが  
読みやすいと思います。

### ボタ山の国有地化は できないのか

町長

買い戻しは  
非常に無理な話です

国鉄志免炭鉱ボタ山の  
再開発計画について、3町  
長で協議された内容があ  
るのか。

現在、テーブルに上げる  
ような段階の話はありま  
せん。

再開発計画を日本国内  
だけでなく、世界に発信し  
てみては。

計画そのものがなってい  
ない状況で、発信していく段  
階ではありません。

ボタ山が再開発された  
場合の固定資産税額は。

所有状況や地目、建物の  
有無が不明では固定資産  
税の試算は難しいです。



## 安藤 和寿 議員

動画はコチラから ▶



### JR無人駅舎の 利活用は

町長

駅の利活用、新たな  
再開発を考えたい

JRのダイヤ改正で門松  
駅が無人化され、本町の6  
駅中3駅が無人駅となっ  
たが、当該駅の安全面などか  
らJRから駅業務を町に委  
託する相談はあったのか。

切符の販売等駅業務に  
ついては、JR九州と業務  
委託契約を結ぶことは可  
能と話がありました。が、人  
員等の準備は自治体で行  
うことから、現段階では断  
念しています。

田川郡川崎町は駅業務  
を担う臨時職員を採用し、  
駅業務をJRから委託さ  
れています。防犯・見守り  
を含め、無人駅舎の利活用  
を企業と連携し、取り組む  
必要があるのでは。

町内に6つある駅、これ  
を横に置いて町政の発展は

ない。駅を中心とした賑わ  
いづくり、駅舎を使って地  
域の盛り上がりを図り、新  
たな再開発を考えます。

駅はそれぞれ管理区分が  
分かれています。町が管理  
する駅前広場などで連携し  
て、有効活用の取り組みが  
進めば、さらなる駅の魅力  
づくりが図れると思います。

「交通事故ゼロ町民の町」  
に交通当番が実施されてい  
ます。駅の朝は非常に混雑  
し、駅員の人数も非常に少  
ないことから、駅にもこの  
制度を取り入れてみては。

駅の利  
活用とあ  
わせて交  
通安全指  
導も積極  
的に考え  
たい。



自治体運営の豊前川崎駅

### その他の 質問

● 8月の町長選挙へ向  
けての考えは



◀ 動画はコチラから

# 鞭馬 直澄 議員

## 旧ごみ焼却場跡地の活用は

町長

夢のある跡地利用をしたい

旧ごみ焼却場跡地、駕与丁公園、浄水場を含む広範囲の魅力的な新しいエリアづくりへの考えは。

一体的な利用によって、もともとと駕与丁公園が魅力ある、町民が誇れる場所をぜひ実現すべきことと想っています。



旧ごみ焼却場付近

## 粕屋町の青少年の育成は

町長

粕屋町は子どもを育む町です

粕屋町の未来を担う子どもたちを、どういう大人に

鞭馬

育ててほしいと思っていますか。

町長

将来を担うヤングリーダー、ヤングオピニオンの醸成を中心に考えています。やがて、この町を発展させ、リードしていく人材の育成のためにも、高校生を中心とした育成は非常に優先順位が高いと思っています。

鞭馬

福岡には、世界に通用するニューリーダーを地元の高校生から育てようと活動している、民間の素晴らしい事業があります。粕屋町の高校生にも参加を促すように町が積極的に取り組んでは。

町長

アジア太平洋ごども会議などにも積極的に取り組んでいます。このような民間の発想による事業は非常に大事だと思います。積極的に参加をさせていたただきたいと思っています。



◀ 動画はコチラから

# 山脇 秀隆 議員

## 物価高騰の対応策は

町長

かすやエール商品券で

政府の地方創生臨時交付金の緊急対策原油価格・物価高騰対応分の創設が決まりました。今回創設された対応分は、6月補正予算に活かされていますか。

物価高騰は、全住民が影響を受けることから、一人当たり5千円のかすやエール商品券発行事業を速やかに実施する必要があるので、6月補正予算に計上しています。

山脇

地方創生臨時交付金は、幅広い活用が求められています。かすやエール商品券発行事業に至った経緯は。



町長

消費者も、事業者のどちらにも支援するという特色を考えて、結論を出しました。

山脇

今後のエール商品券以外の実施計画があると思いますが。

町長

国の予備費などの残額が考えられるので、エール商品券以外の施策についても柔軟に対応していきます。

山脇

物価の高騰は今年12月がピークになると言われています。生活の大事な部分で軽減の実感が持てる施策を考えてみては。

町長

物価高騰の問題は、短期的なものではないと思います。長期的に考え、公共料金の値下げなどについてもメスを入れないといけないかなと思います。様々なことをこれから検討していきます。

# 交流ひろば

～第一分団・第九分団  
優勝おめでとう～

## 3年ぶりに粕屋町消防団操法大会が 開催されました

消防、防災に関する知識や技術の習得に、必要な訓練が凝縮されたのが操法です。訓練を積むことで、火災現場で実力が発揮できます。

操法大会では、火災が発生したと仮定した目標(火点)に向けて、「いかに早く」「正確に」「規律よく」消火活動を行い、開始から終了までの間に、ポンプ操作、ホース展張など事故なく安全に一連の動作を行えるか競います。

消防団は地域防災力の要であり、地域を支える担い手でもあります。日頃の活動により私たち町民は日々安心して過ごせます。

優勝された第一分団(大隈区・朝日区)、第九分団(若宮区)おめでとうございます。

本年度は、糟屋地区大会・福岡県大会・全国大会が開催される予定です。ぜひ粕屋町代表として、上位大会を目指して頑張ってください。

健闘を祈っています。



参加した消防団員とその家族

お知らせ

## 粕屋町長選挙

8月23日(火)公示日  
8月28日(日)投開票日

## 初盆会の御香典や寄付は 禁じられています

今年もお盆の季節を迎え、初盆のご家庭には謹んでお悔やみ申し上げます。

議員の初盆会での御香典や、諸行事等での寄付行為は公職選挙法で禁止されています。



## 編集後記

本年度に入り、徐々に感染対策を取りながらの活動が再開されるようになりました。

また夏休みということで、海や山でのキャンプ、レジャーなど行動範囲も多岐にわたると思います。近年は大雨や地震など大規模災害が多発しています。災害はとき・ところ・ひとを選びません。常に一人一人が防災意識を持ち、命を守る行動を優先して、行動する前にチェックを。何よりも備えと対応が大事です。

楽しい夏休みになりますように。

(さ)

## お知らせ

次回9月議会は…

9月9日(金)  
9:30 開始予定  
9月26日(月)から  
9:30 一般質問予定

議会だよりは、粕屋町議会ホームページにも掲載しております。



UD FONT

見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。